

令和4年度 学校経営環境分析書

横路中学校区 校番 6 学校名 横路中学校

1 学校の内外環境の分析

外部環境	<p>O(支援的要因)</p> <p>【地域】</p> <p>① 協力的であり、学校への支援が期待できる。</p> <p>② 保・小・高との連携が密接である。</p> <p>【市教委】</p> <p>③ 小中一貫教育の方向性ができている。</p> <p>④ 指導主事派遣等の支援が迅速である。</p> <p>【小学校】</p> <p>⑤ 小中一貫教育推進に向けて共通理解ができている。</p>	<p>S(強み)</p> <p>【教職員】</p> <p>① 専門性が高く、仕事熱心である。</p> <p>② 責任感が強い。</p> <p>③ 職員の連帯感がある。</p> <p>【生徒】</p> <p>④ 部活動に熱心である。</p> <p>【保護者】</p> <p>⑤ PTA 役員は非常に協力的である。</p>	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <p>(1) 基礎・基本の徹底</p> <p>① 授業改善と積極的生徒指導により、主体的な学びを促す。(O-②③④⑤, S-①)</p> <p>(2) 豊かな心</p> <p>① 協働の活動を通して、生徒の自尊感情を高める。(O-①②⑤, S-④⑤)</p> <p>(3) 健やかな体</p> <p>① 運動能力・体力の向上を図る。(O-⑤, S-①⑤)</p> <p>② 基本的生活習慣の確立(O-①, S-①②)</p>
	<p>T(阻害的要因)</p> <p>【地域】</p> <p>① 生徒との関わりが薄い所がある。</p> <p>② 地域社会のつながりが低下している。</p> <p>【小学校】</p> <p>③ 一小学校のため人間関係が固定化している。</p>	<p>W(弱み)</p> <p>【教職員】</p> <p>① 「学びの革新」「授業改善」の意識が薄い。</p> <p>② 計画性・効率性に欠ける。</p> <p>【生徒】</p> <p>③ 基本的生活習慣が身についておらず、社会性が育ってない生徒がいる。</p> <p>④ 家庭学習が不十分である。</p> <p>⑤ 自尊感情が低い。</p> <p>【保護者】</p> <p>⑥ PTA 行事や授業参観への参加が少ない。</p>	<p>阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は</p> <p>(1) 基礎・基本の徹底</p> <p>① 授業改善と積極的生徒指導により、主体的な学びを促す。(T-②, W-①②③④⑥)</p> <p>(2) 豊かな心</p> <p>① 協働の活動を通して、生徒の自尊感情を高める。(T-①②③, W-②④⑤)</p> <p>(3) 健やかな体</p> <p>① 運動能力・体力の向上を図る。(T-②, W-②)</p> <p>② 基本的生活習慣の確立(T-①②, W-②③)</p>

2 重点課題

- (1) 学習内容の定着と論理的思考力を育成し、主体的に学ぶ意欲を育成する。
 - ・授業等において根拠を明らかにして考える場を設定する。
 - ・授業改善と家庭での学習習慣の定着を図り、学習意欲を高めることで学習内容の定着を図る。
- (2) すべての教育活動において、生徒の自尊感情を高める。
 - ・教育活動全般を通じて他者との関わりを深め、共感的な関係を築く。
 - ・協働の活動と貢献の場を設定し、生徒に社会の一員としての自覚と参画意識を持たせる。
- (3) 運動能力の向上と基本的生活習慣の確立を図る。
 - ・体育、部活動を通して運動能力・体力の向上を図る。
 - ・朝の遅刻者を減少させる。
 - ・長期欠席者、不登校生徒を減少させる。